

## 学 会 記 事

### § 平成 25 年第 1 回日本核医学会理事会 議事録

日 時：平成 25 年 2 月 25 日（月）

12 時 00 分～16 時 30 分

場 所：日本アイソトープ協会 第 3 会議室

#### 出席者

理事長：井上登美夫

理 事：伊藤健吾，尾川浩一，絹谷清剛，  
汲田伸一郎，小泉 潔，佐賀恒夫，  
阪原晴海，宍戸文男，千田道雄，  
玉木長良，中川原讓二，畑澤 順，  
藤林康久，細野 眞，松田博史，  
望月輝一，渡邊 浩

監 事：小須田茂，桑原康雄

幹事長：立石宇貴秀

事務局：神田正子

顧問弁護士：野村憲弘

#### 欠席者

理 事：佐々木雅之，山崎純一

#### 議 題

##### I. 審議事項

##### 1. 第 13 回 ARCCNM・第 45 回インド核医学学 術総会・SNM のシンポジウム

第 13 回 ARCCNM・第 45 回インド核医学学術総会・SNM のシンポジウムについて小須田茂監事より報告があった。これに関連し、阪原晴海理事，藤林康久理事，宍戸文男理事，玉木長良理事，汲田伸一郎理事より国際学会の協賛などで本学会から出費が予想される場合には予め予算案を作成する提案がなされた。国際交流事業枠等の事業計画案を予め作成し理事会承認後に執行できるよう一定のルールを作ることが

承認された。

##### 2. 分科会新規認定について

資料 1 に従い小須田茂監事から報告があり，日本核医学会分科会を 1 つ追加したいという申し出があった。宍戸文男理事，藤林康久理事，玉木長良理事，細野眞理事より日本核医学会分科会は学術組織として認識されており，会員の混乱を招く恐れがあるので呼吸器の分科会は現状維持で運営されるよう意見があった。

##### 3. 編集委員増員と海外編集委員の設置可否

資料 2 に従い絹谷清剛理事より委員の増加，International AE の設置について承認された。玉木長良理事より International AE を依頼する際に同時に review article の作成をお願いすると引用が増加するとの意見があった。

##### 4. アミロイドイメージングガイドライン WG の設置について，伊藤健吾理事より資料 3 に従い説明があり，承認された。

##### 5. IAEA/RCA 心臓核医学地域トレーニングコースについて，小須田茂監事より資料 4 に従い説明があり，承認された。

##### 6. 小児核医学検査適正施行のコンセンサスガイドライン（第 1 部）について，小泉潔理事より資料 5 に従い説明があり，承認された。Q&A などプラクティカルな内容を別記する方法も提案されたが小泉潔理事に一任することとなった。

##### 7. 乳房専用 PET 診療ガイドライン（案）について，細野眞理事より資料 7 に従い説明があり，承認された。

##### 8. 治療用放射性医薬品の副作用症例への対応につき井上登美夫理事長より説明があった。松田博史理事，絹谷清剛理事，小泉潔理事，中川原讓二理事よりアイソトープ協会の放射性医薬品

安全管理の全国調査でアンケートを行う提案、より正しく厚生労働省に報告する必要性など意見が出た。学会としてどこかの委員会が担当する方向性が確認された。

9. 平成 25 年度 WG（渡辺直行班）が実施予定のアンケートについて、佐賀理事より資料 6 に従い説明があり、アンケートの内容および学会 HP を介してアンケートをとる方法が選定され承認された。
10. PET 薬剤製造施設認定証と PET 撮像施設認定の監査機関の募集（案）について、千田道雄理事より資料 8 に従い説明があり、承認された。
11. 理事候補者会における理事長候補者選出に際しての委任状について、小泉潔理事より資料 9 に従い説明があり、第 1 案（賛成 15 人）、第 2 案（賛成 3 人）、第 3 案（賛成 0 人）となり、第 1 案が承認された。
12. 甲府市への要望書・第三者委員会について、井上登美夫理事長より資料 24 に従い説明があり、学会として第三者委員会に委員を派遣すること、人選は理事長に一任することが承認された。畑澤順理事より病院のリスクマネジメントについて意見を求められる可能性があり、そちらの方面に強い人物も候補になると意見があった。渡邊浩理事より日本核医学技術学会にも同様の依頼がきていると報告があった。

## II. 報告事項

1. 第 52 回学術総会について、玉木長良理事より報告があった。
2. 第 53 回学術総会準備状況について、桑原康雄理事より資料 29 に従い報告があった。
3. 第 54 回学術総会準備状況について、畑澤順理事より報告があった。
4. 第 55 回学術総会準備状況について、小泉潔理事より 2015 年 11 月 5 日から 7 日、新宿のハイアットリージェンシーにて開催されることが報告された。
5. 第 13 回春季大会準備状況について、井上登美夫理事長より資料 10 に従い報告があった。
6. 会計報告について、阪原晴海理事より資料 11 に従い説明があった。
7. 委員会報告
  - 1) 編集委員会  
絹谷清剛理事より資料 2 に従い説明があった。
  - 2) 教育・専門医審査委員会  
宍戸文男理事より資料 12 に従い説明があった。専門医更新の資格更新に係わる単位表の変更について承認された。日本専門医制評価・認定機構の要請にある口頭試問、HP への解説掲載について今後検討することで承認された。
  - 3) PET 核医学委員会  
細野眞理事より資料 13 に従い説明があった。春季大会の講演タイトルに医療安全とアミロイド PET を含めた。小須田茂監事より医療倫理も今後含めるよう提案があった。
  - 4) 健保委員会  
伊藤健吾理事より資料 14 に従い説明があった。内保連経由の要望項目としてアミロイド PET、PET 検査における薬剤師の評価が新規要望として提出された。核医学診断料の増点およびアンモニア PET で負荷時に使用する薬剤費の外だしは改正要望である。外保連経由の提案では放射性医薬品安全管理加算が新規要望であり、PET、PET/CT の増点と電子画像管理加算の機能区分と増点は改正要望である。
  - 5) 広報委員会  
尾川浩一理事より資料 15 に従い HP のリニューアルについて説明があった。千田道雄理事より分子イメージング戦略会議で作成したガイドライン等について一覧表を作成し HP で見やすく掲載する提案があった。
  - 6) リスクマネジメント委員会  
中川原讓二理事より資料 31 に従い、国際医療リスクマネジメント委員会主催の医療の災害安全対策 2013 について案内があった。

- 7) 放射線防護委員会  
 ① PET用サイクロトロンに関するクリアランスおよび放射化物質の取り扱いに関する小委員会（放射化小委）の活動報告と原安技調査委の活動報告について千田道雄理事より資料16に従い説明があった。
- 8) 利益相反審査委員会  
 望月輝一理事より第3回日本医学会分科会利益相反会議のシンポジウムについて、資料32に従い説明があった。
- 9) 学会賞選考委員会  
 玉木長良理事より学会賞、研究奨励賞の応募締切は6月28日までとの連絡があった。
- 10) 核医学認定薬剤師に関する検討委員会  
 藤林康久理事より活動休止状態の報告があった。
- 11) 将来計画委員会  
 東日本大震災にかかわる協力学術研究団体の活動調査について、井上登美夫理事長より資料17に従い説明があった。
- 12) 分子イメージング戦略会議  
 千田道雄理事より資料18に従い分子イメージング戦略会議の活動に関する説明があった。  
 ① 早期探索5拠点PET連絡協議会  
 第2回早期探索5拠点PET連絡協議会について、畑澤順理事より資料19に従い説明があった。GMP基準の標準合成施設維持に高額な費用がかかること、管理総則や標準作業書などの適否を評価できる方がいないことなどが問題点としてあげられた。
- 13) メチオニン規格標準化小委員会  
 千田道雄理事より審議事項10および報告事項12)にて報告済み。
- 14) 経営戦略委員会  
 汲田伸一郎理事より賛助会員の会費を上げる提案があった。
- 15) 小児核医学検査適正施行委員会  
 報告事項なし。
- 16) 内用療法戦略会議  
 絹谷清剛理事より資料20に従い、厚生労働省面会の内容、日本学術会議放射線・臨床検査分科会からの提言書作成、治療用放射性医薬品利用拡大について報告があった。
8. ワーキンググループ  
 佐賀恒夫理事よりワーキンググループ報告が核医学誌に掲載される報告があった。
9. 分科会活動  
 1) 腫瘍・免疫核医学研究会  
 絹谷清剛理事より資料21に従い、第50回研究会、患者登録、外来アブレーション講習について報告があった。  
 2) 日本脳神経核医学研究会  
 中川原讓二理事より日本脳神経核医学研究会は日本核医学会学術総会3日目午前に開催されると報告があった。  
 3) 日本心臓核医学会  
 玉木長良理事より日本心臓核医学会開催報告のご案内があった。  
 4) 呼吸器核医学研究会  
 小須田茂監事より呼吸器核医学研究会開催のご報告済み。  
 5) PET核医学分科会  
 細野真理事より資料22に従いサマーセミナー2013 in 金沢の開催計画の報告があった。
10. 国外学会等連携  
 1) 世界核医学会  
 2) 米国核医学会  
 3) アジアオセアニア核医学会  
 (ARCCNM 兼務)  
 畑澤順理事より資料23に従い、第11回アジア地域核医学協議会参加報告があった。
- 4) 日韓中核医学会  
 本年11月15日から17日、韓国済州島にて開催予定。
11. 理事長報告  
 資料30の通り。

## 12. その他

- 1) 平成 24 年度日本医学会分科会用語委員会について

小泉潔理事より資料 25 に従い、平成 24 年度日本医学会分科会用語委員会参加報告があった。

- 2) 日本核医学専門技師認定機構からのご案内について

小泉潔理事より資料 26 に従い、日本核医学専門技師認定機構からのご案内が報告された。

- 3) 「有痛性骨転移の疼痛治療における塩化ストロンチウム-89 治療の適正使用マニュアル」第 5 版案の改訂について

日本アイソトープ協会から「有痛性骨転移の疼痛治療における塩化ストロンチウム-89 治療の適正使用マニュアル」第 5 版案の修正があった。

- 4) 第 80 回日本医学会定例評議員会について

伊藤健吾理事より本年 2 月 20 日に施行された第 80 回日本医学会定例評議員会について報告があった。

## Ⅲ. 確認事項

1. 前回議事録（案）

承認された。

2. 理事会日程

第 2 回 4 月 26 日（金）15：00～19：00

日本教育会館

第 3 回 7～8 月（日程未定）12：00～16：30

日本アイソトープ協会

第 4 回 11 月 7 日（木）

第 53 回学術総会会場